

令和4年度 本興寺こども園自己評価(保育の振り返り)

1. 指導計画作成

	内容	意見・改善策
1	園の理念や方針を理解し、日常の保育に反映していますか	園内研修を通して、園の理念を共通理解しあい日常の保育に反映する様子がありました。子どもに合わせた指導計画も作成されていましたが、長期的な計画の面では一貫性にかける部分があるため、共通理解、方向性を定めていく必要があると感じている。コロナ対策から制限していた活動もあるので、活動内容を再確認して取り組んでいきたい
2	保育要領に基づいて、年・学期・月案などの長期的な指導計画、具体的な週・日案などの短期的な指導計画を作成していますか	
3	乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成していますか	
4	指導計画を園児の発達の姿、興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成にいかしていますか	

2. 保育内容

(1) 健康

5	保育者が率先して身体を動かすなど、園児がその楽しさを体験できるよう働きかけていますか	戸外遊びや散歩など多く取り入れていた。保育者が率先して楽しむ姿に関しては、積極的に取り組む姿があった。室内でもマラソンやサーキット遊び、すもうなど体を使う活動を多く取り入れ、いろいろな経験につながっていた。コロナ感染が園内でも見られ、感染対策の見直しもその都度行った。感染対策は常に意識していく必要があると感じている
6	健康な生活リズムを身につけることができるよう、家庭との連携を図っていますか	
7	発達に応じた生活習慣の自立が図れるように援助・指導していますか	
8	危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えを日頃から話し、実践していますか	
9	乳幼児の疾病予防などの情報提供を行っていますか	

(2) 人間関係

10	子どもがわかり易い温かな言葉遣いで接していますか	約束やルールを守る必要性を学んだり、これから先必要なスキル、自分の気持ちを伝える・相手の気持ちを知るなどクラス目標をして掲げて目標達成のために取り組む姿があった。一緒に遊ぶ楽しさや、優しい気持ちが育まれた。友だちのいいところを見つけよでは、友だちを気にかけてたり手伝ってあげる姿もあった。
11	「早く」「ダメ」といった禁止の言葉を不用意に使わないよう努めていますか	
12	父母や地域の方と接した時は、自分から親しく声をしていますか	
13	子どもの遊びが継続できるよう仲立ちをしたり、一緒に楽しさが広がるよう関わっていますか	
14	遊びや生活を通して人間関係が育まれるよう配慮していますか(社会的ルール・当番活動・異年齢児との遊びなど)	

(3) 環境

15	身近な動植物との関わりから、生命の尊さに気づくよう働きかけていますか(飼育・栽培・園外活動など)	野菜栽培では、水やりや収穫まで成長過程を見ることができた。食育に関してさらに深めるよう、活動内容を考慮していきたい。自然物を使った製作やままごと遊びなど楽しんでいた。生活に見通しを持つ環境や、往時の時間がない、レ
16	園庭や散歩で集めてきた葉や木の実など、季節感のある素材を保育の中で活用しながら、形や数を意識して楽しんでいますか	

17	散歩や園外保育などで地域の公共の場」を利用するなど、社会体験を得られる機会をつくっていますか	待つ環境や、待つの時間がないような配慮など、子どもたちが安心して過ごせるような配慮がなされていた。
18	衛生面に配慮し、安心安全な生活が送れるよう日々心掛けていますか	
19	乳幼児の発達や生活を見通した環境の構成がなされていますか	

(4) 言葉

20	心のこもったあいさつを周りの人とかわしていますか	子どもたちとも保育者同士でも気持ちのいい挨拶をするように努めました。子どもたちの言葉に耳を傾け、丁寧に聞き、気持ちを受け止め、伝える力が伸びるようにしました。また、子どもから発する言葉を大切に、表現する楽しさ、豊かな発想が広がるように努めた。親しみを込めた呼び方であっても、子どもの尊厳が損なわれないように、また保育者の考えや思いを押し付けることのないように、子どもたちの言葉を大切にしていこうと再確認した。
21	正しい言葉遣いや「〇〇ちゃん」「〇〇くん」で一人ひとりの名前を呼んでいますか	
22	園児が「したいこと」「してほしいこと」を話している時、最後まで聞くよう努めていますか	
23	園児がいろんなことに目を向け、わからないことを尋ねることができる雰囲気をつくっていますか	
24	園児が見たこと、聞いたこと、感じたことなどをその子なりの言葉で表現する機会を大切にしていますか	
25	絵本や物語の内容と自分の経験とを結びつけたり、想像をめぐらせながら、わかり易く興味の持てる題材を選んでいきますか	
26	「ごめんなさい」「ありがとう」など、生活に必要な言葉をいつも使えるように指導していますか	

(5) 表現

27	美しいと感じるものを他児と共有し、感性を育むことを心がけていますか	音楽フェスティバルでは、「楽しんでする」をテーマに、それぞれのハーモニーで音楽も心も一つになり貴重な体験となった。お遊戯会でも、心から楽しんでキラキラした笑顔で踊る姿があった。保育者自身が「楽しむこと」を大切にしていこう。
28	友達と一緒に歌ったり、踊ったりして、音や動きの楽しさに気づき、楽しめる機会を作っていますか	
29	園生活の中で様々な色、形、手触りなどに気づき、楽しむことのできる機会をつくっていますか	

3、保育環境

30	ハサミや粘土、糊など道具の正しい使い方を一人ひとりに丁寧に教えたり、見守ったりしていますか	自分の遊びたい遊びができるように環境を整えていた。散歩で拾ってきた自然物を製作に取り入れたり、いろいろな素材を取り入れていた。子どもたちが、落ち着いて遊べる環境を整えるようにも努めた。今後は、さらに戸外でも室内でも「遊びこめる環境づくり」に力を入れてく。
31	季節に合わせた保育室の環境に工夫をしていますか	
32	保育中のあなた自身の声や音楽などの音量は、いつも子ども達にとって適切なのか意識していますか	
33	自由遊びの時間は子ども達の自主性を大切にしながら、先生も一緒に楽しんでいきますか	
34	子どもが落ち着いて食事ができるよう工夫をしていますか	

4、保育記録の作成

35	日々の保育日誌及び必要に応じての記録が園児の発達援助に必要であることを知っていますか	クラス全体の様子から個別指導までよくとらえていた。設定や活動内容など、子どものペースに合わせた計画に作られていた。クラスだより、ブログに加え、保育室に写真入りの掲示物でも子どもたちの様子を伝えていた。気になる園児についての情報共有については、共有方法など検討していきたい。個別計画を注力し、発達支援が
36	保育記録、クラスだより、連絡帳を通して家庭や園における子どもの様子を保護者と共通理解していますか	
37	その日にあった出来事や気になる園児の様子などを他の教職員と共有していますか	

38	園児の個人記録などは個人情報保護法や守秘義務に基づいて無断で園外に持ち出さないようにしていますか	い。個別計画とあわせて元来支援が進められるようにする。
----	--	-----------------------------

5. 情緒の安定

39	園児が喜んで登園するためにその日の活動や環境などの配慮をしていますか	保育者が安心できる存在であるように努めています。子どもたちの思いは何なのかを常に考え、安定して過ごすためにはどうしたらいいのか試行錯誤しています。「遊びこめる環境作り」を充実させることで、子どもの気持ちが満たされ安定するのではないかと考えています。遊びから生まれる、思いや人とのやり取りを大切にしています。
40	園児が何を求めているか、いつも思いをめぐらせていますか	
41	不安になった時にいつでも支えられるよう、一人ひとりの園児を視野に入れ、穏やかに話しかけていますか	
42	「できない」「やって」などと言ってくる時、その都度気持ちを受け止めて対応していますか	
43	駄々をこねるその子の気持ちをくみとろうとしていますか	

6. 健康管理と安全管理

44	園児一人ひとりの日々の健康状態を把握し、全職員と共有して保育を行っていますか	一人ひとりの健康状態をしています。気になる様子があれば、声を掛け合い早期対応にも努めています。集団生活で起こるリスクを保護者にも伝えて、互いに気を付けあい、感染を広げないようにしていきたい。
45	健康面で体の具合の悪い時などの様子を保護者に伝えていますか	
46	その日の生活の様子を丁寧に連絡帳や言葉で伝えていますか（食事・遊び・排泄・午睡など）	
47	安全点検（園内・保育室・遊具・ヒヤリハット）を実施し、結果や改善点を職員で共有していますか	

7. 保護者への対応

48	保護者からの要望や意見の内容を必要に応じて記録し、わかってもらえるような丁寧な対応をしていますか	保護者からの意見に対し、丁寧に耳を傾けていた。時には面談を行い、園としての考えも伝え双方が納得のできるような、結果を導こうとしていました。その内容を、職員会議で周知し職員が共通認識を持てるようにしている。送迎時、その日あった様子や子どもの育ちの姿など伝える様子もあり、良好な関係を築けていた。保護者支援の要素をさらに高められるようにしていきたい。
49	子どもの発熱やケガの際に、保護者に連絡をとる方法のマニュアルを理解していますか	
50	個々の子どもの育ちの様子を直接伝える機会を設けたり、連絡帳などを使って伝え合っていますか	
51	園のすべての保護者に対し、親しみを込めたあいさつや会話を心がけていますか	
52	保護者からのクレームは、謙虚に聞き、教職員で話し合ったり、園長に報告、連絡、相談して解決に向けていますか	

8. 保育者として

53	上司や同僚との間で、自分の実践について質問をしたり意見を交わしたりすることができるような良好な関係を築いていますか	働きやす職場について、常勤、パートそれぞれで研修を行い、お互いに働きやすい職場になるように心がけた。定期的に研修を行うことで、保育に関わる様々な知識や技術向上につながっていた。日々の反省やより良い保育について互いに話し、高めあえるような関係性が築けていけるとさらに良い。整理整頓について、意識を高めていく必要あり。
54	保育・教育に関する話を聞く・専門書を読むなどして、保育に関わる様々な知識や技術の向上に日頃努力していますか	
55	保育者の人間性が子どもに影響を与えることを自覚し、健康管理に努め日々保育に励んでいますか	
56	自分の保育実践について、日々反省する時を設けるように心掛けて、明日の保育に繋げていますか	
57	園の備品を大切に使用し、整理整頓に努めていますか	

9、特別支援教育

58	障害のあるなしに関わらず、どの子からも持ち味の良さが活かされるように配慮していますか	子ども一人ひとりに寄り添った、対応を心がけている。必要に応じて相談機関を進め、その子の理解が深まるよう努めている。
59	障害児の保護者の気持ちを受けとめ、信頼されるよう努めていますか	

10、本興寺こども園の職員として

60	行事を主体性を持たせることで保護者を巻き込むようなイメージで取り組んでいきたい。園の行事にともに参加することで保護者支援につながるところも増えて行くと考えます。生活から生まれるものに重きをおいて、無理のない取り組みにしていくとともに、職員は給料で処遇改善など充実し、保育にしっかり向き合えるような現場にしていこう努めて行きたいと思っています。
----	---